



八木 正宣

人一倍おしゃれ好きで、外出先でもガラスに映った自分の姿に見惚れるほどナルシスト。そんな10歳の末娘が華やかなバレエの世界に引き込まれるのは必然でした。

一昨年から多くのバレエコンクールに出場し、その時の演技が動画サイトで公開され娘は大喜び。

夜な夜な、末娘の動画の視聴回数を増やすために、何回もYOUTUBEを再生しているバカ親の自分がいます。



名倉 さつき

この夏、初めて、コールドブリュー(水出しアイスコーヒー)を家で作ってみました。

市販のアイスコーヒーと違い、何杯か飲んでも、そんなに重くなく、苦みが少ないというのが印象です。保冷水筒に入れて、職場へ持っていき、コーヒーに癒されています。

暑い時期は、コールドブリューもいいなと思いましたが(^^)。



村田 美香

集合体恐怖症というものをご存じでしょうか。ハチの巣や蓮の花托など、穴や斑点が集まったものに対する恐怖症です。

私もこれのようで、最近「角質がスッカリとれる！」と毛穴にクローズアップされた動画広告が出るとゾワゾワとします。

見なければいいのに、怖いもの見たさで見せてしまいます。(涙)



田村 奈保子

先日、我が家の納戸を片付けました。18年間、物があふれて足の踏み場もなかったため、まずは不要な家具、不用品を処分し、新しい整理用のラック、ケースを購入し、週末ごとに2週間ほどかけて片付けました。

納戸に立ち入ることができ、床が見える(!)ようになり、スッキリしました。整理整頓って気持ちいいな〜と改めて思います。これからは、ずっとこの状態を持続できるよう頑張ります。



谷田 佳子

年々、体重が増えていくのが気になり、昼食はオートミールを食べることにしました。朝、スープジャーにスープと共に入れておくと、昼にはリゾット風が出来上がります。

いろいろな味を楽しめるのですが、これを作るために買ったスープジャーではなく、少し小さいです。残念なことに夕方にはおなかが減っておやつに手を出してしまいます。



市村 沙織

最近ハマっているのがコーヒーゼリーです。コンビニはもちろんスーパーのデザート売り場も必ずチェック。

好みの製造会社も見つけましたが、やはり自分で作ったのが一番だと思いました。

お湯に溶かして固めるだけのコーヒーゼリーですが、泡立てた生クリームを好きなだけのせて食べると大満足です。



脇 有希子

R3年10月入社

この夏、山口県萩にある星野リゾート「界」に宿泊しました。「王道なのに、あたらしい」をテーマに、温泉に特化した旅館で、和モダンな館内は日常と非日常の境界を感じられるひとときでした。

その中でも、何よりも心地良さを感じたのが、働くスタッフの方達でした。ちょっとした気遣い、雰囲気、会話、サービスの提供のタイミングなど挙げきれないほどです。

何もかもが、ちょうどいい！この言葉に尽きます。サービスを提供する同じ立場として、見習っていきたく感じた夏でした。



的場 敦也

R3年10月入社

最近、家のIHヒーターが故障してしまいました。マルチクッカーはあるのですが、焼いたり炒めたりできないのがつらいところです。

これもいい機会と思い、低温調理や熟成など、新しい調理方法にチャレンジしています。困っても意外と何とかなるものですね。

入社前は文系の大学院で研究をしていました。大きな転進でしたが、専門的知識を持ってお客様と一緒に課題解決に取り組むという税理士の仕事にやりがいを感じながら仕事に取り組んでいます。



久保 美知華

R5年5月入社

会計の道に進みたく、この5月から勤務を始めました。去年大学を卒業した身なので、世間的には第二新卒に近いと思います。

実務の経験値はないに等しいですが、これから多くのことを吸収し成長していきたいと思っています。

将来は税理士となり、父親のクリニックを税務の面からサポートし、恩返しのできたらいいなと考えています。



岡田 逸太

R4年1月入社

転職により妻よりも早く帰宅できるようになり、夕飯の支度は私の家事分担として固定しつつあります。

子どもの好き嫌いとお栄養バランスを両立させ、冷蔵庫の1週間分の物資を戦略的に消費するにはなかなか骨が折れます。しかし、一日の終わりに家族でゆっくり過ごす時間は何にも代えがたいものがあります。

前職は長らく大学図書館で司書として働いていました。図書や論文などの情報を整理する仕事がメインですが、会計の仕事にも携わっておりました。前職の経験を活かしつつ、税務・会計について研鑽し、皆様のお役に立てるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



山下 公代

R5年6月入社

新しくスタッフに加わりました山下です。仕事で新しいことを覚える新鮮味を感じつつ、もっと知識を増やさなくてはと思う毎日です。

数年前から健康には気を付けるようになり、張り切りすぎて体を壊すと元も子もないので、何事もほどほどに頑張っていければいいなあと思います。

SBL通信ですが、コロナ禍を経て前号から2年もの期間が空いていました。今号より年2回(1月、7月)の発刊のペースを堅持したく取り組みます。

そして今までに関わった、お客様、スタッフ、提携企業様、巡り合った業務の一つ一つに感謝し、SBLは事務所体制を充実すべく前に進んでまいります。